

中学生の生活意識調査から考える

- 白鷗大学柳川高行、船田眞里子両教授の調査結果から -

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も開倫塾の時間をお聴きいただきましてありがとうございます。

今日は文化の日です。小学生・中学生の生活度意識調査というものを、白鷗大学で教えていらっしゃる柳川高行先生と船田眞里子先生という素晴らしいお二人の先生がアンケート調査をして、それをおまとめになったものを見せていただきました。少しでも皆さんにご紹介させていただきながら考えてみたいと思います。

2. 中学生の生活意識調査から考える - 白鷗大学柳川高行、船田眞里子両教授の調査結果から -

(1)特に、中学生について興味深いアンケートがありますので、非常におもしろいと思います。

「朝ごはんはちゃんと食べていますか」ということですが、家族に起こされずに自分で起きて、ちゃんと朝ごはんを食べて、遅刻をしないで出かけている方が、28.2%いらっしゃいます。だいたい3割の方が、自分でちゃんとできるということです。家族に起こされることが時々あるが、朝ごはんを食べて、遅刻しないで出かけている方が58.6%、約6割います。この2つを合わせますと、約9割近く、8割7分くらいですのですばらしい成果だと思えます。

(2)少しだけ心配なのは、たいてい家族に起こされないと起きることができない、ご飯も大急ぎで食べて出かけて、遅刻することもあるという方が6.1%。いつも寝坊してしまい、朝ごはんを食べないで学校に出かけることが多く、よく遅刻をしてしまう中学生が4.1%。両方を合わせると、1割、10%くらいいらっしゃいます。自分で起きたり、家族に時々起こされたりするけれども、朝ごはんをきちんと食べていくという方が9割。1割くらいの方はなかなか起こされないと起きることができない、ご飯も1人で食べられないということでもあります。ぜひ、放送をお聞きの中学生の皆さんは、自分でご飯を食べられるように、できるだけ自分のことは自分ですということもお考えいただければと思います。

(3)それから、「必ず次の日に学校に持っていく物を用意していますか」というアンケートもおもしろい結果です。毎晩必ず次の日に持っていく物を、ランドセルやバッグに入れてから寝る方は46%。時々は忘れることはあるがたいてい前の晩に用意して寝るという方は23.9%。つまり、よく準備している方が7割くらいいらっしゃいます。朝になってから用意することが多い方が19.2%、約2割です。だいたい9割近くの方が前の日やその日の朝になって用意するわけです。しかし、いつも学校に行く直前に用意をする方が8.6%、家族が用意してくれる方が0.6%います。なかなか間に合わないこともあるかも知れませんが、次の日のことは、前日に用意して出かけるといいかもしれません。

(4)「テレビゲーム・パソコン・インターネット・携帯電話などを、どれくらいしますか」というアンケートも非常に興味深いアンケートです。ほとんどやらない方が23%。テレビゲーム・パソコン・インターネット・携帯電話をしない方も4人に1人いるわけですね。30分くらいの方が17%、1時間くらいの方が25%、2時間～3時間が26%です。yびで、1時間～3時間くらいの方が約半数ですね。4時間以上の方は6.4%ということで、非常に少ないですが、6.4%の方が4時間以上もやっているということです。1時間以上やっている方がだいたい6割弱いらっしゃいます。ほとんどやらない方が23%ですので、できれば30分くらい、これが17%ですから、できれば30分くらいに押さえた方がいいかもしれません。

(5)「中学生の睡眠時間はどれくらいか」と言いますと、8時間以上が20%、7時間くらいが42%です。6割くらいが7時間～8時間くらいですから、これは非常のいい傾向だと思います。ただ心配なのは、6時間くらいの方が29%、3割いました、ちょっと足りないかなと。5時間くらいの方が6.1%、4時間以内が1.6%ということで、4時間と5時間の方を合わせますと、だいたい8%がかなり睡眠不足だと思われます。ですから、できるだけ7時間～8時間は中学生は寝る。少なくとも6時間くらいがいいわけですね。4～5時間ですと、昼間眠くなってしまうので、勉強も運動も生活もなかなか大変だと思います。ぜひ睡眠時間も少なめの方はもっと多く取るようにしていただければと思います。

(6)さらにおもしろいのは、「あなたの勉強机の様子を教えてください」という項目です。いつもきれいに片付けている方は24%、いつも決めた日に片付けるようにしている方は16.3%ということで、だいたい4割の方がきれいに片付けている、自分で片付けているということです。家族の方が片付けてくれる方は2.2%いらっしゃいます。いろいろな物が積み上げてあるけれども勉強する広さは残っている方が43%います。これはちょっとだけ心配です。ただもっと心配なのは、机の上は物置のようになっていて、勉強する広さもない方が12.7%いらっしゃるということです。ですから、机の上をいつもきれいに片付けたりとか、いつも決められた日に片付けるようにした

りしている方は4割いますので、素晴らしいことだと思います。できるだけ机の上をきれいにし、物を置かないようにすることも自分の勉強です。それから、お父さん、お母さんにとっては子供に対しての家庭教育になりますので、ぜひやっていただければと思います。

(7) 毎日の勉強時間については、「どのくらい学校以外、家で勉強していますか」というアンケートは、学習塾も含めて教えてくださいということですが、4時間以上勉強している方が2%、2時間～3時間が34%、1時間くらいが33%いらっしゃいます。つまり、約7割の方が1時間以上勉強しています。30分くらいの方が13.1%、だいたい8割5分くらいの方が30分以上勉強していますので、日本人はかなりやっている方かなあとと思います。しかし心配なことに、ほとんど勉強していない生徒さんも16.3%いらっしゃいますので、もしかしたらもうちょっとやった方がいいかもしれません。

3. おわりに

今日は非常に興味深い中学生の生活度意識調査を、白鷗大学の教授であられます柳川高行先生と船田眞里子先生の2人の先生が調査されて、白鷗大学の論文集の第22巻第1号の所に御発表なさっていますのでそれを参考にさせていただきながら、少し私の感想も述べさせていただきました。ぜひ皆さんも、子供の教育、中学生の教育についてお考えいただければと思います。

以上

2008年8月20日加筆